

全国病院経営管理学会・一般社団法人日本病院会 共同事業
令和 6 年度経営企画委員会報告会
「選ばれる病院となるための経営支援ツールの活用」

経営支援ツール活用に関する実態調査

2024年10月22日（火）

全国病院経営管理学会委員

医療法人社団幸正会 岩槻南病院 立澤正浩

全国病院経営管理学会・一般社団法人日本病院会 共同事業
令和 6 年度経営企画委員会報告会

発表者のCOI 開示

演題発表に関連し、発表者らに開示すべき

COI関係にある企業などはありません

医療法人社団幸正会 岩槻南病院



埼玉県さいたま市 さいたま医療圏

病床数 30床（急性期一般入院料1）
透析ベッド 50床
2次救急指定

カテーテル検査 770件
カテーテル治療 381件
（2023年実績）

循環器専門医研修関連施設
日本内科学会 内科専門研修特別連携施設
日本循環器学会 研修施設
日本心血管インターベンション治療学会 研修施設群制度連携施設

はじめに

当委員会では、今年度の研究テーマを
「選ばれる病院となるための経営支援ツールの活用」
として調査研究を行ってきた。

そこで、今般、
日本病院会 及び 全国病院経営管理学会の会員施設を対象に、
「経営支援ツール活用に関する実態調査」を行ったので報告する。

アンケートについて

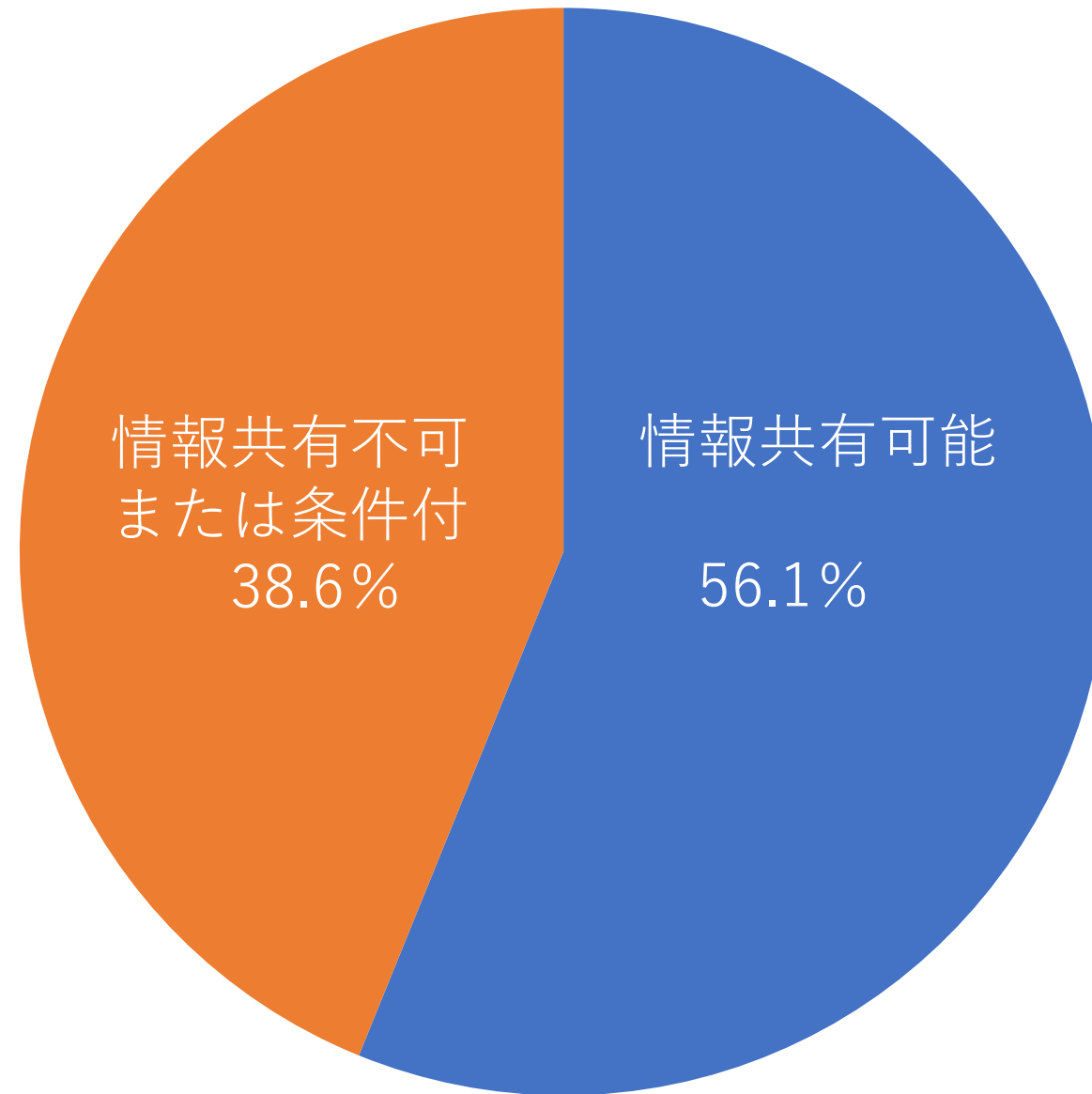
日本病院会 2,635施設

全国病院経営管理学会 152施設

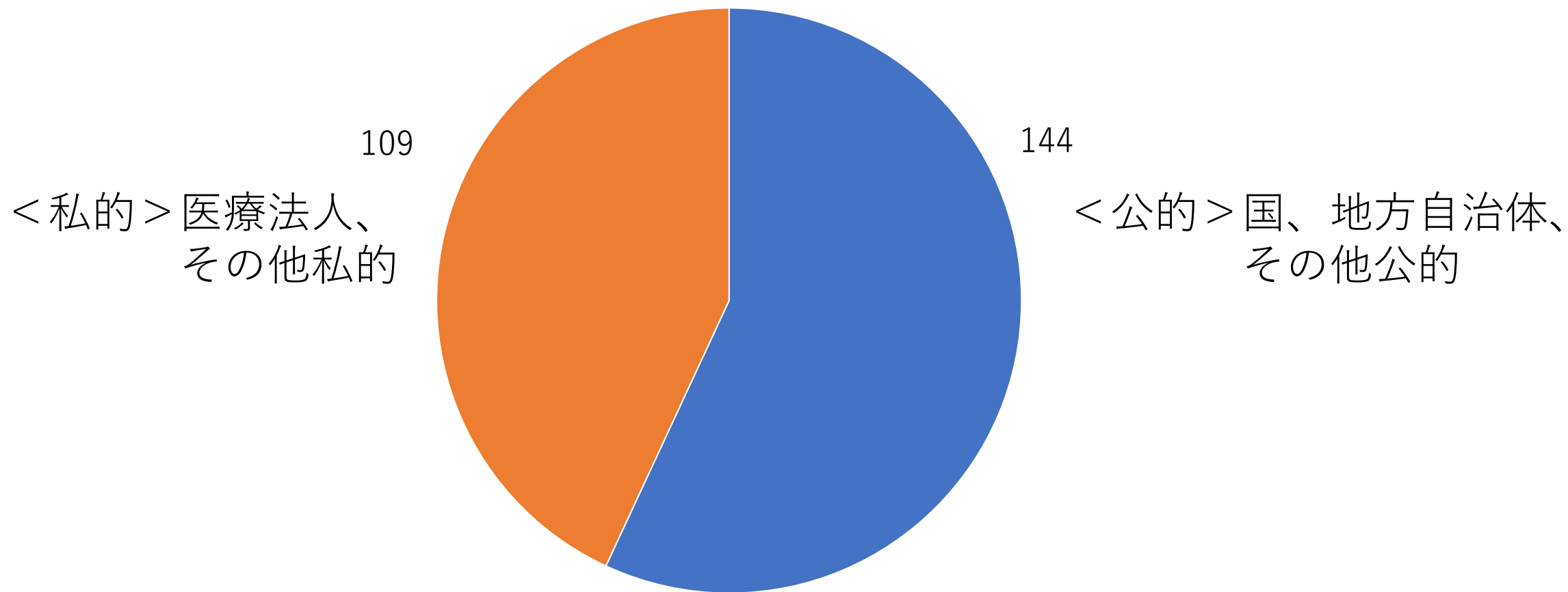
合計2,672施設（重複115施設）

にアンケートの依頼をし、253施設から回答があった。
回収率は9.46%であった。

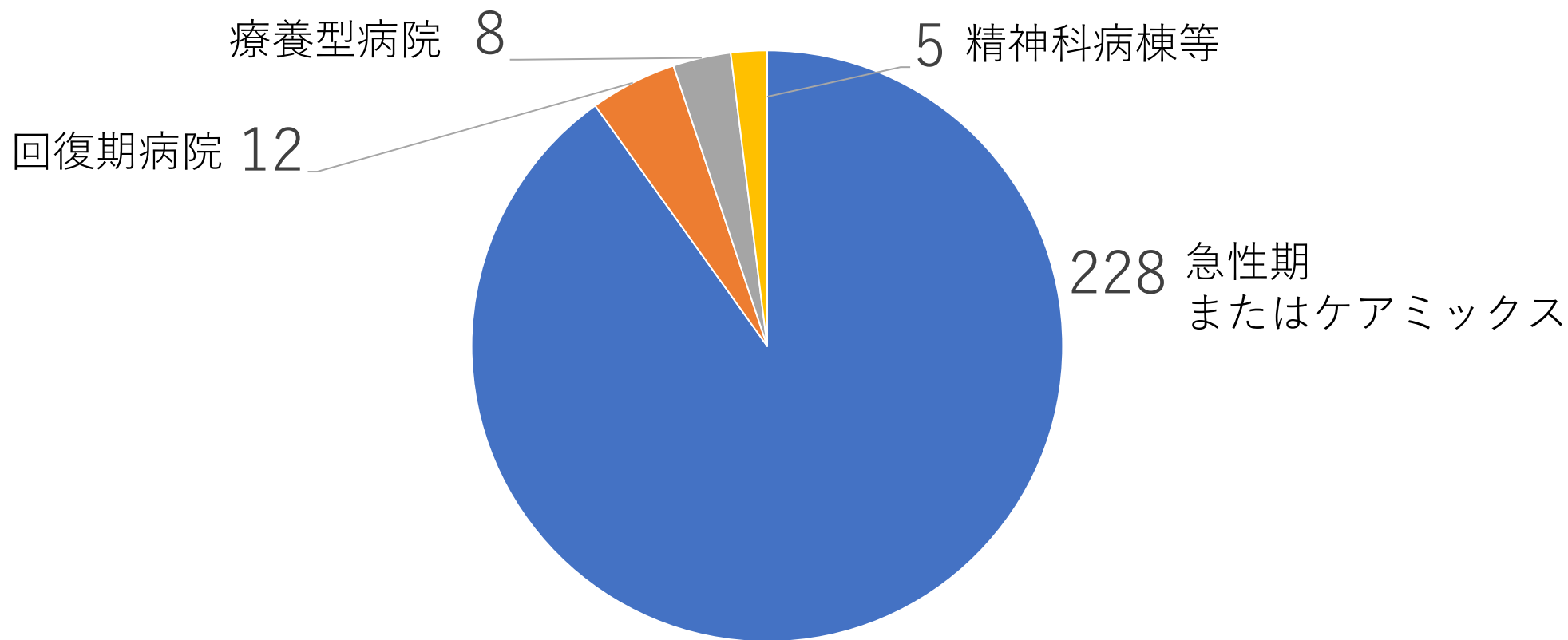
アンケート内容を委員会報告で情報共有させて頂けますか



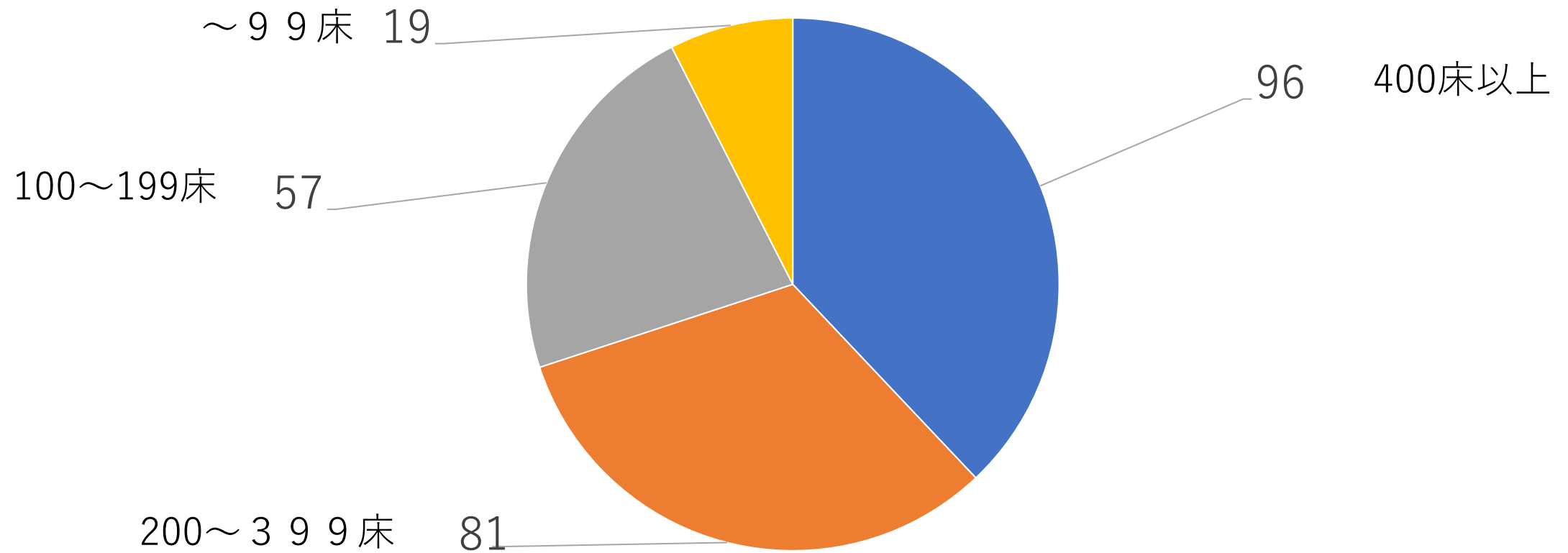
1 施設類型を教えてください n = 253



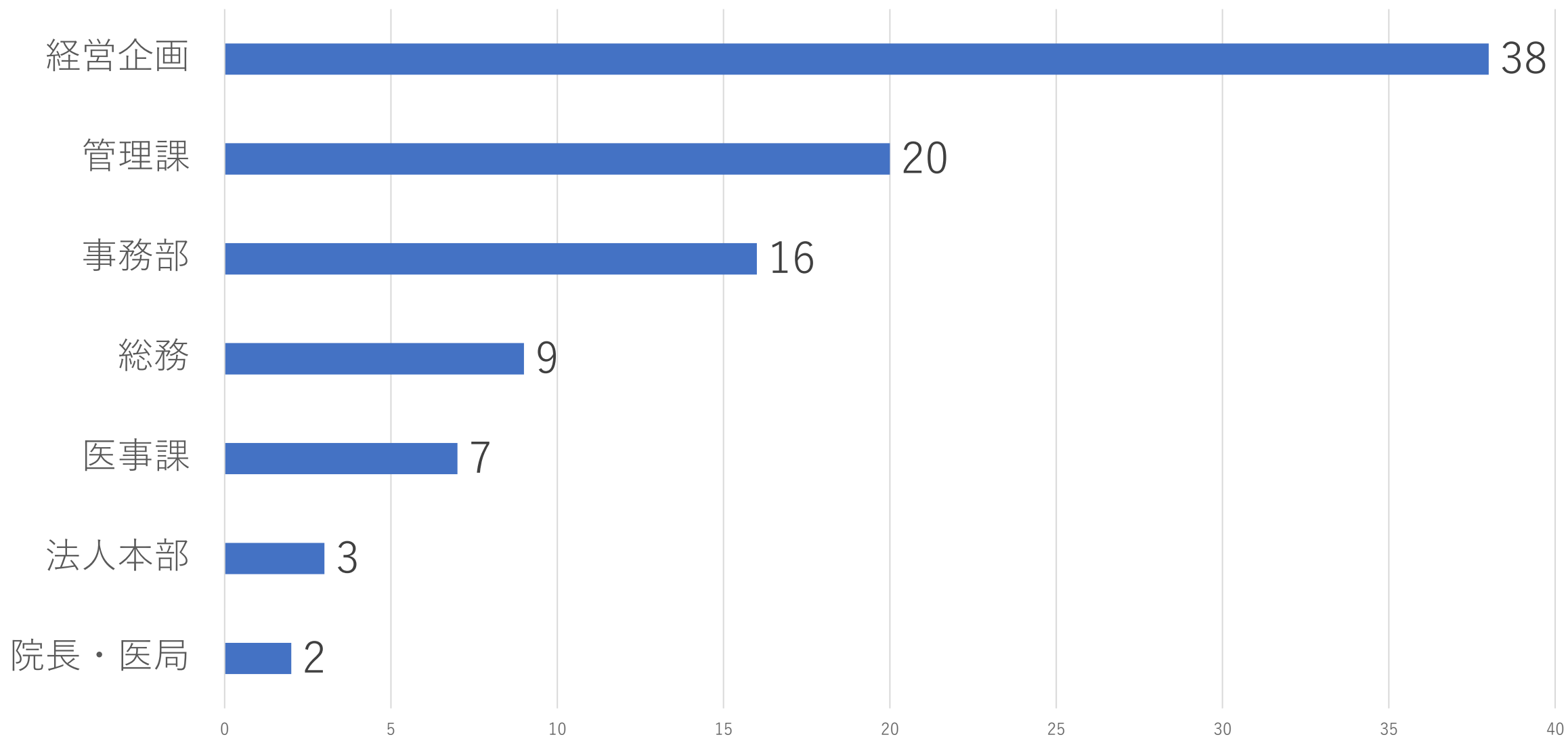
2 病床区分を教えてください n = 253



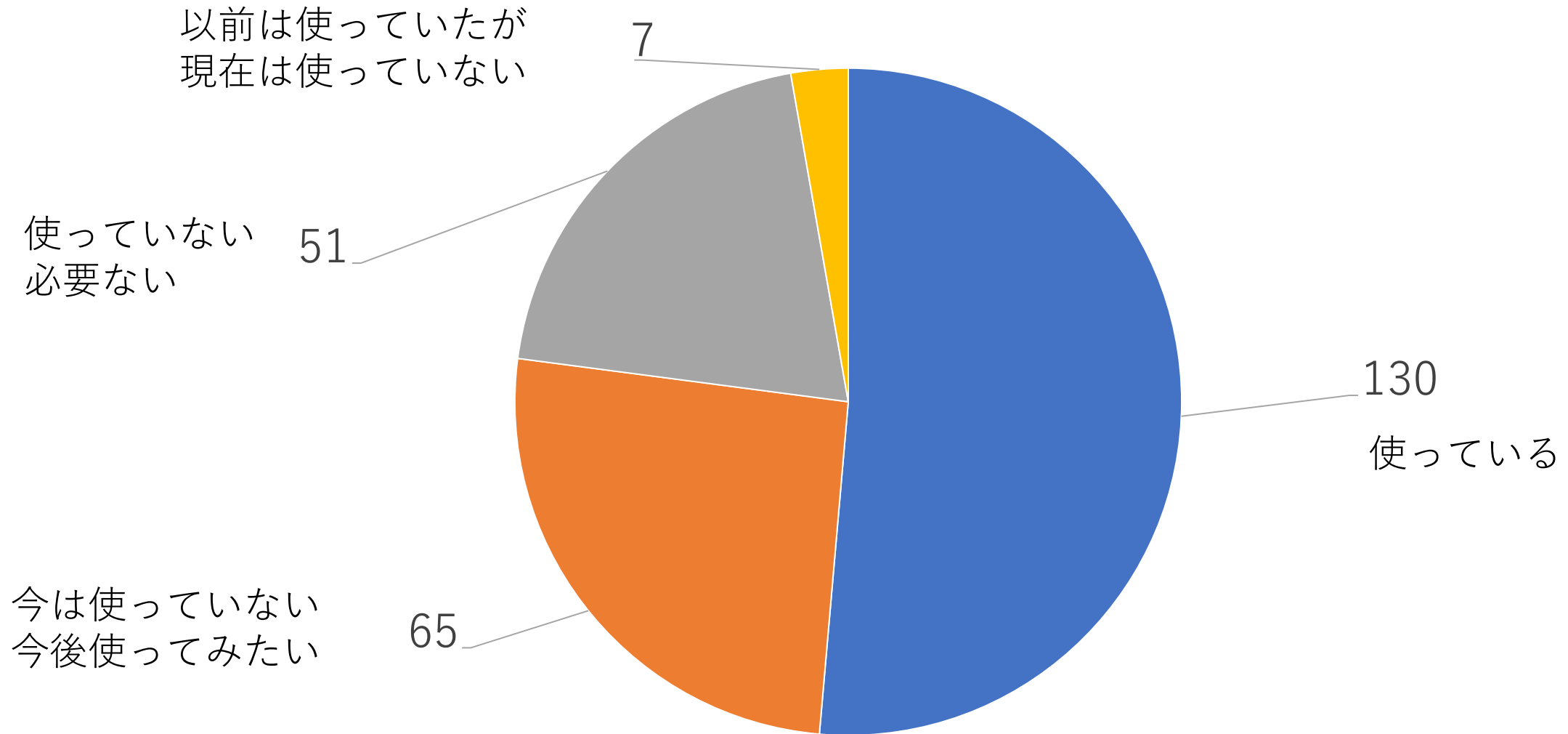
3 病床規模を教えてください n = 253



4 回答部署名を教えてください n = 253



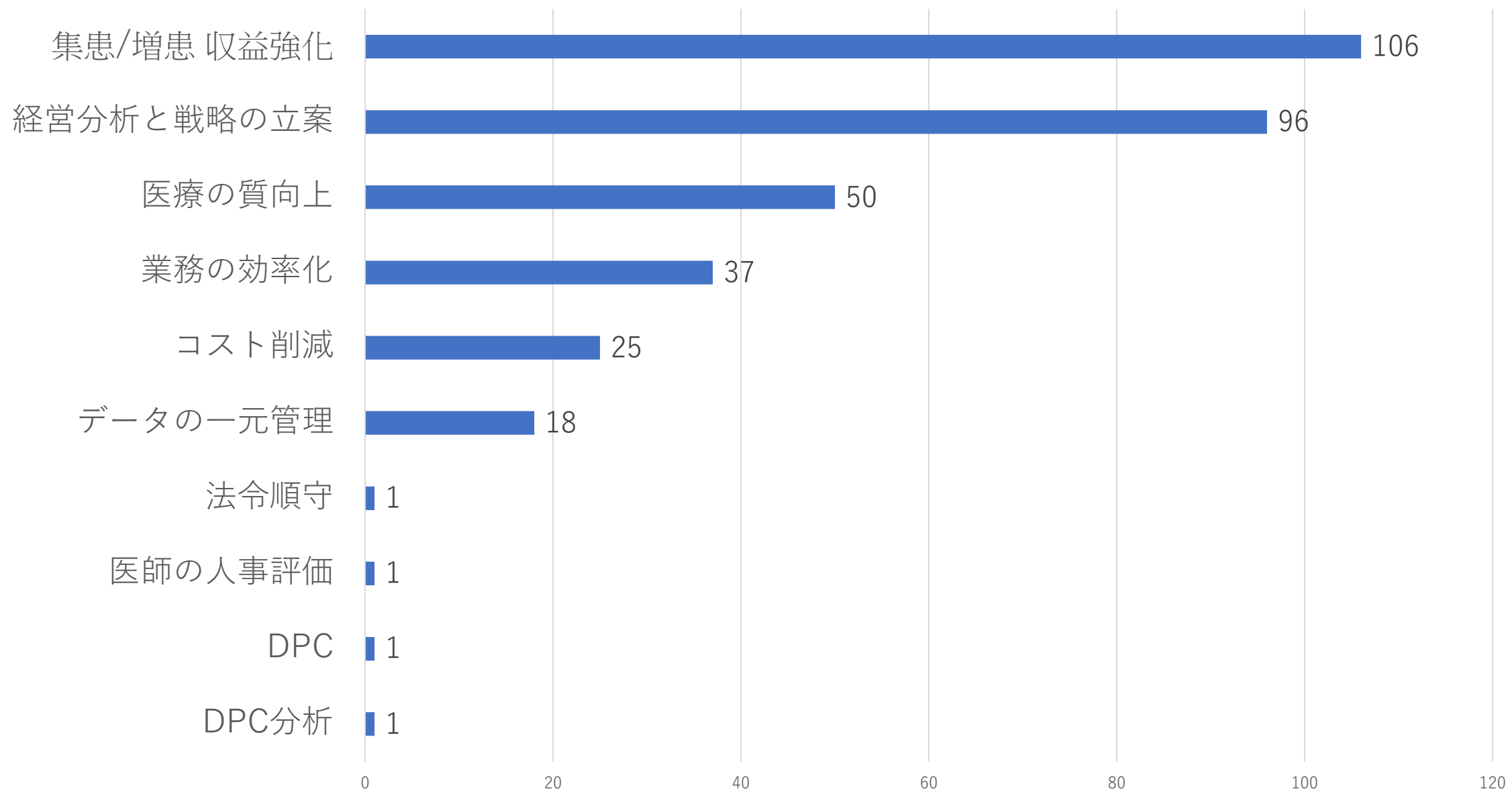
5 現在経営支援ツールはお使いですか n = 253



6 使用している方へ質問 経営支援ツールの導入目的を教えてください

(最大上位3項目)

n = 253



7 使っている経営支援ツールのベンダー名を教えてください

n = 253

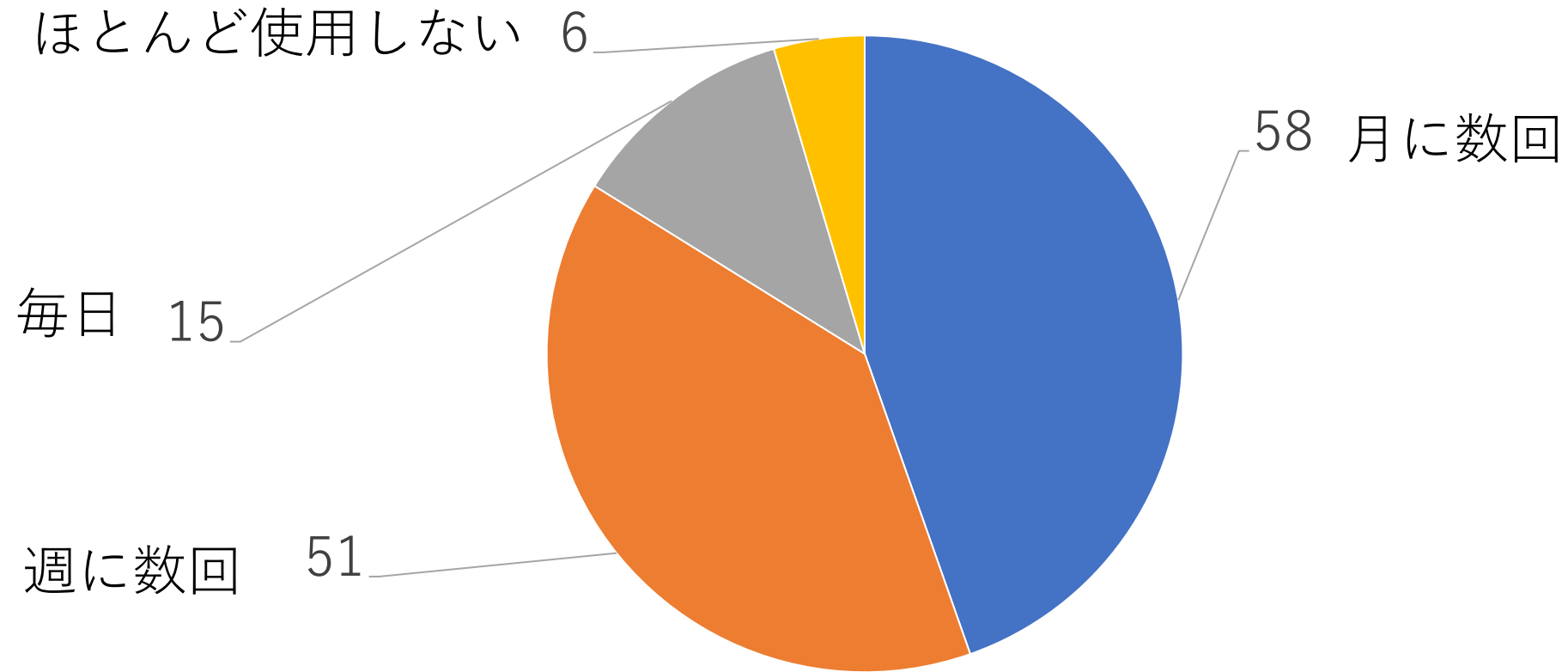
	単独	併設	合計
MDV （メディカル・データ・ビジョン）	11	12	23
GHC（グローバルヘルスコンサルティング）	11	10	21
Girasol （ヒラソル）	8	13	21
セコム	4	3	7
Qlik （クリック）	3	3	6
ニッセイ	2	3	5
医用工学研究所	2		2

8 使っている経営支援ツールのシステム名を教えてください n =253

病院ダッシュボード	21
girasol	18
EVE	14
MedicalCode	12
MDV ACT	11
SMASH	9
MEDI-ARROWS	5
クリックセンス	4

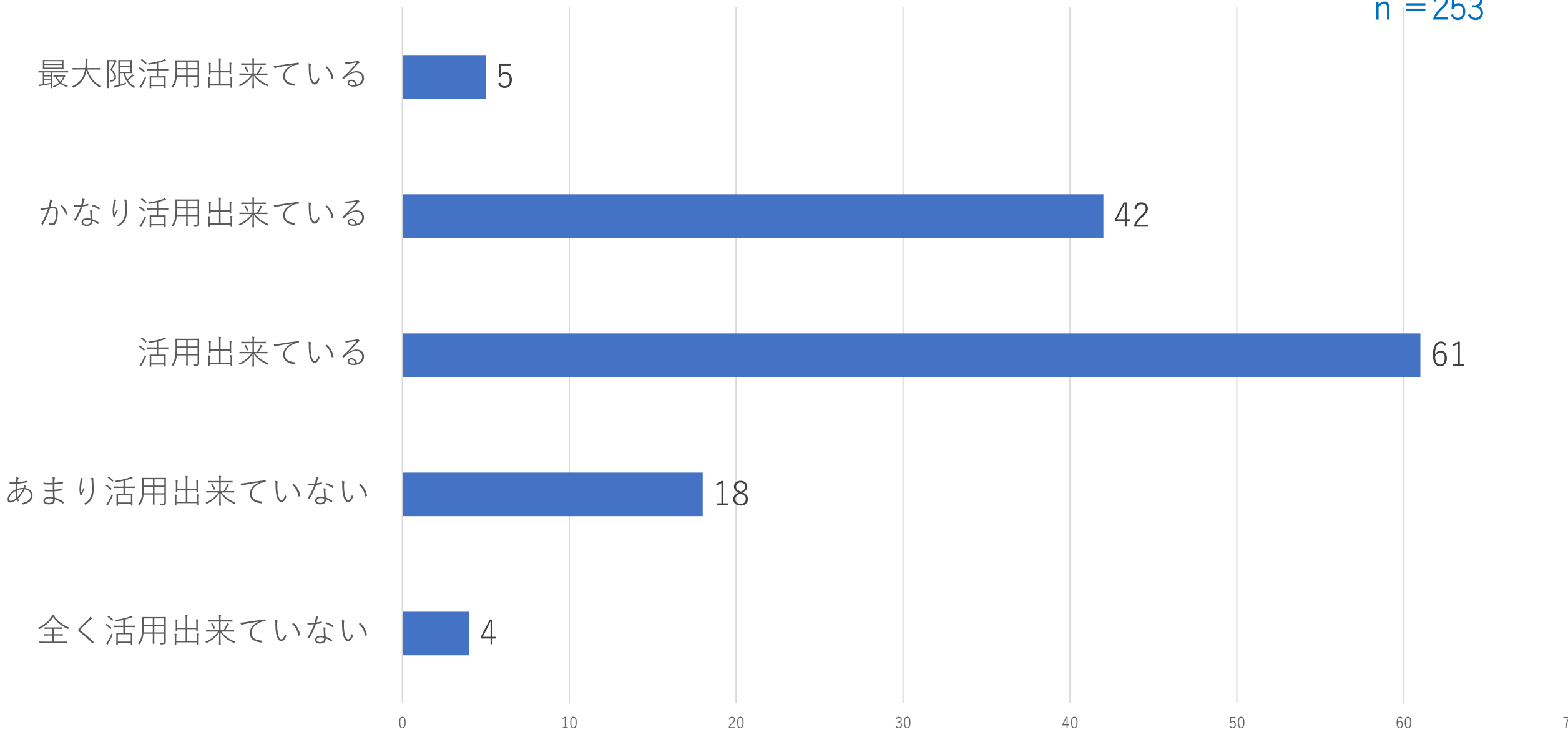
9 経営支援ツールの利用頻度を教えてください

n = 253

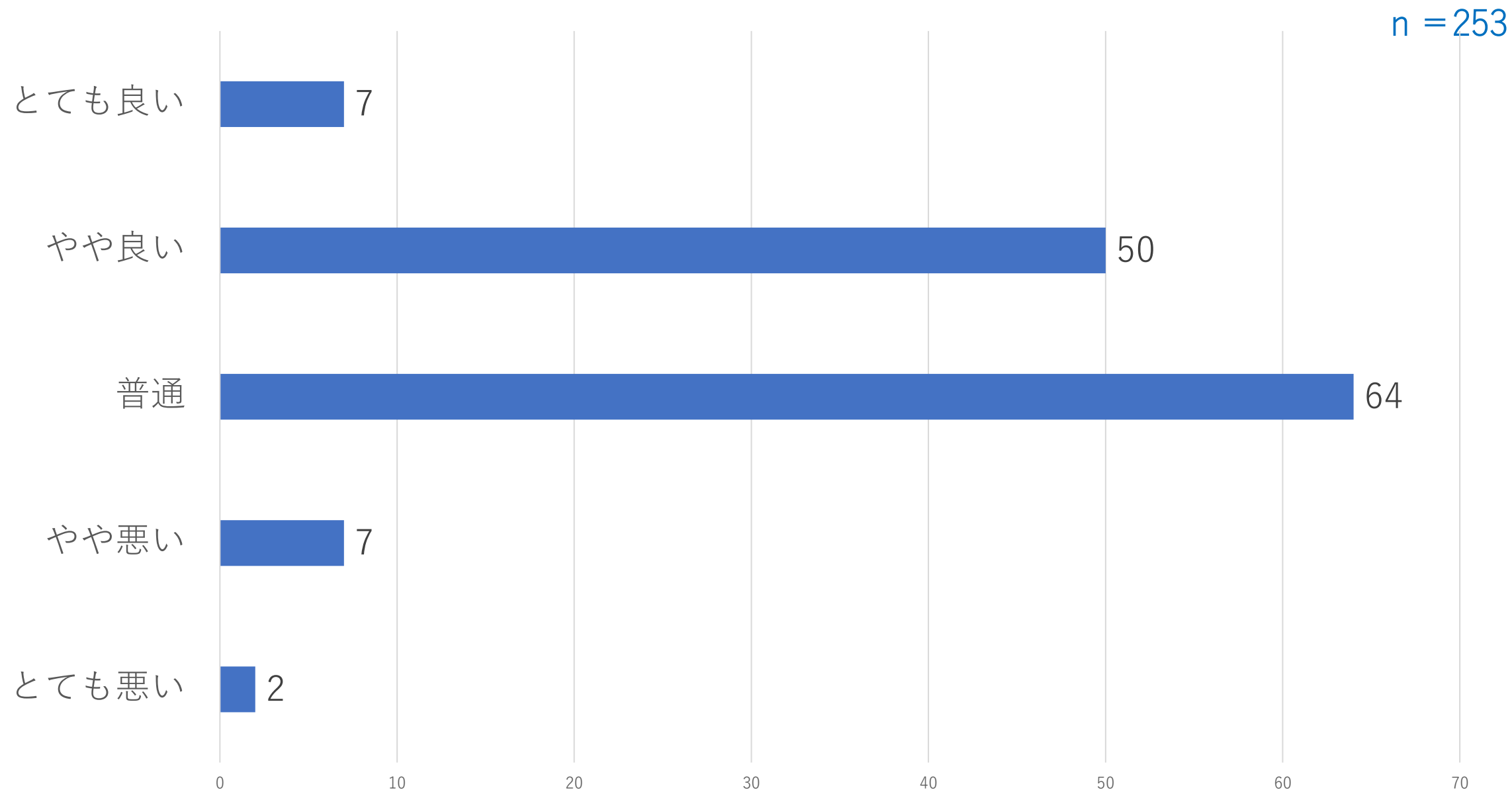


10 使用している経営支援ツールはどの程度活用できていますか

n = 253

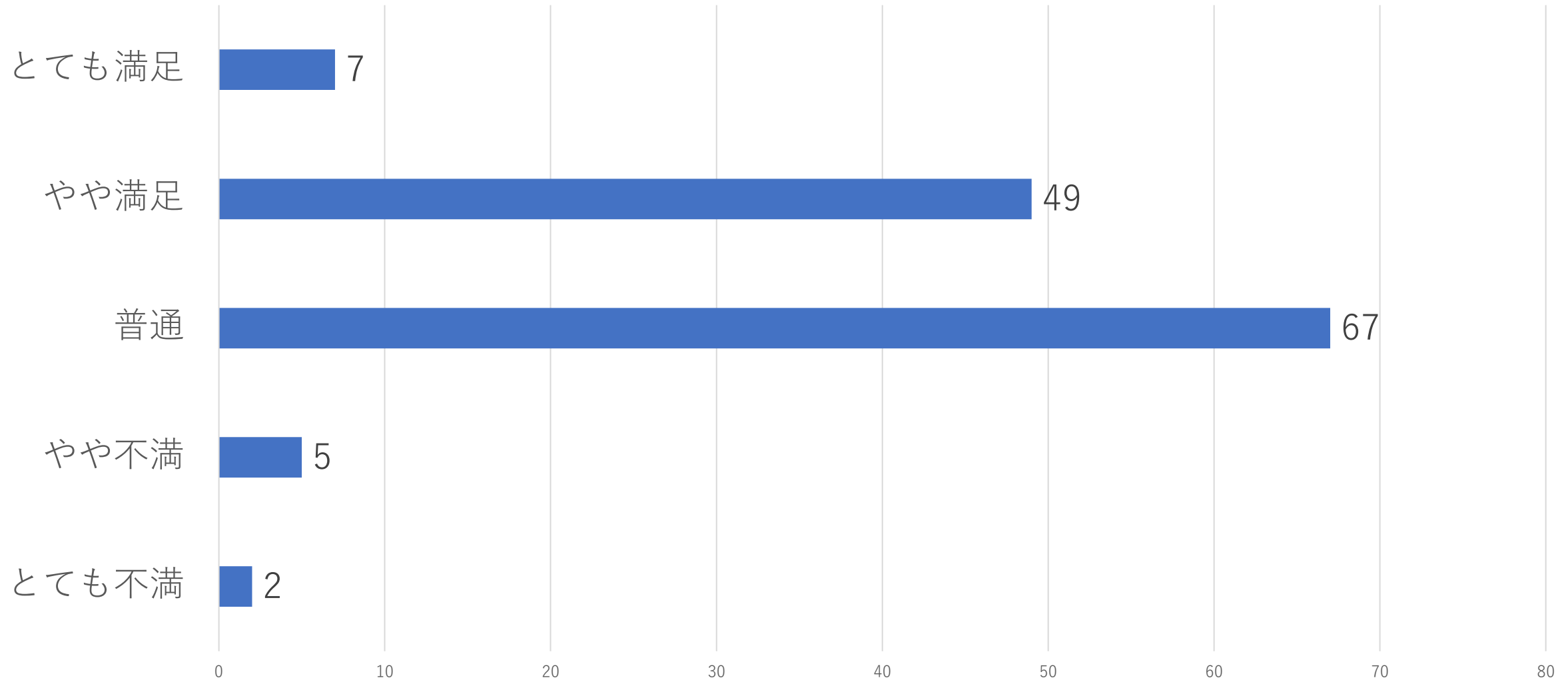


11 使用している経営支援ツールの使い勝手はどうか



12 使用している経営ツールの機能に関する総合的な満足度はいかがですか

n = 253



13-1 使用している経営支援ツールで満足している機能は何ですか

【ベンチマーク機能】

DPCデータ

グループ病院内

他施設

ベンチマークの母数の多さ

在院日数や加算の算定状況など

医療材料や医薬品等の費用

各種加算算定率

症例ごとの平均在院日数比較

単価

13-2 使用している経営支援ツールで満足している機能は何ですか

【分析機能】

自院のDPC係数指標を確認

DPC係数を上げるための支援

シェア分析

パス分析、地域連携・マーケット分析、など

一般的なofficeソフトでは対応困難な膨大なデータ分析ができること

加算・指導料算定率

稼働統計

機能評価係数比較、粗利分析、臨床指標

経営成績表

診断群別収支

13-3 使用している経営支援ツールで満足している機能は何ですか

【算定】

医療材料について算定漏れを確認する機能

算定率向上 薬剤処方改善

指導料、加算の算定率

施設基準に関わる指標算出

施設基準の算定要件管理

収入の要因分析ができる

診療報酬算定チェック

13-4 使用している経営支援ツールで満足している機能は何ですか

【その他】

RPA

クエリ機能とポジショニング機能

ベンダーとのやりとり（チャット機能）がスムーズで、質問を迅速に対応

稼働状況のポップアップ表示機能

時系列で院内の稼働状況を把握できる機能

症例検索機能

診療科それぞれにデータをドリルダウンできること

増収対策レポート

独自開発の為、カスタマイズできる

病床機能

14-1 使用している経営支援ツールで改善して欲しい機能は何ですか

【分析】

入院期間割合と重症度、医療・看護必要度の分析

診療収益の数字の精度

こちらの要望した分析の対応を速やかにしていただきたい

即時性のあるデータ処理と分析ができない

過去の実績分析だけでなく、よりリアルタイムにできるデータ分析機能

自費のデータがないこと

退院患者だけではなく在院患者における分析機能の追加

単月しか結果を抽出できないため、四半期や半期、年度での結果表示をしたい

14-2 使用している経営支援ツールで改善して欲しい機能は何ですか

医療機関名の公表 細かな医療行為実施日の把握 院内処方給食有無別指標

損益分析、収支可視化、他院比較

DPCデータを利用しているため、データの一部では退院症例しか反映しない

DPCを外れた症例が反映されないなど、毎月の分析に適していない。

反応が非常に遅く作業ストレスが大きい、条件選択が分かりにくい

詳細分析を行いたいため、患者ごとに細かく見れるようにして欲しい

算定件数を100床あたりで比較できるのはよいが、スタッフ一人あたりで比較できるとなおよい。

取り込むDPCデータに自費分を含む全てのデータを含めて分析できるとよい。

収支分析機能

施設基準の根拠となるようなものは、明細データもわかるようにしてほしい。

資料用のPDFのバリエーションが欲しい

14-3 使用している経営支援ツールで改善して欲しい機能は何ですか

【機能・操作性】

グラフを印刷できる機能

もう少し詳細までドリルダウンできるとよい

実績入力に手間がかかる。読み込みが遅い

最新のデータを反映して欲しい

算定率など該当者が誰かわかると良い。

各種経営指標が悪化傾向の際に、自動的にアラートが発生する機能

抽出するデータの指定を簡易にできる機能

紹介データとの連携

画面展開速度の向上

データのアップロードの手間

14-4 使用している経営支援ツールで改善して欲しい機能は何ですか

【ベンチマーク】

他病院比較がグループ内でしかできない部分。匿名でも比較出来るとよい

ベンチマーク時の病院名の公開

参加病院の増加

直近のベンチマーク情報が得られない

診療科ごとの単価の他院ベンチマーク

他施設の情報が見られるとよい(ベンチマーク機能の充実化)

14-5 使用している経営支援ツールで改善して欲しい機能は何ですか

【その他】

看護必要度分析ツールが別料金な点

出来ることが多いため、マニュアル等の充実を図ってほしい。

新しいツール構築のレスポンス

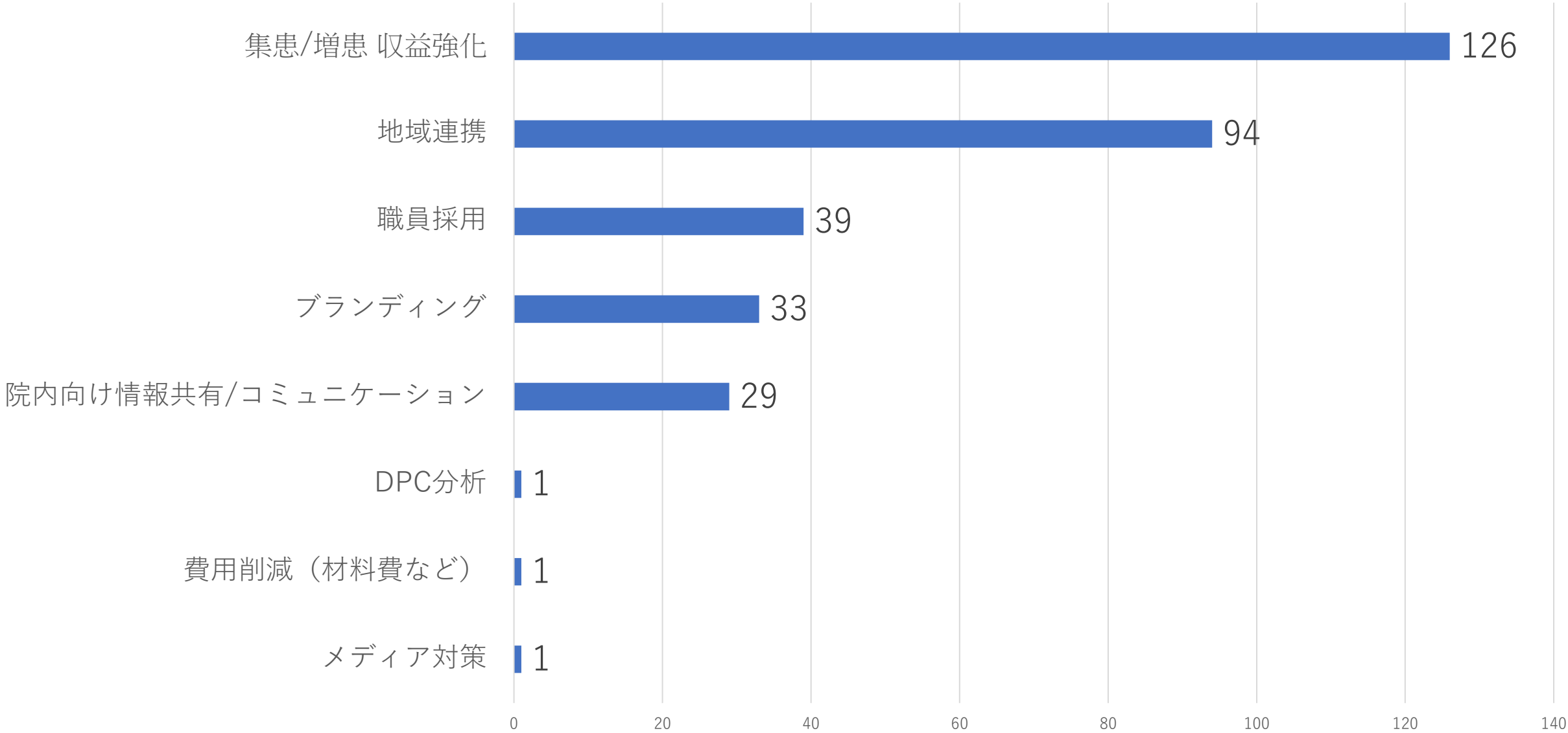
支援ツール導入直後のため改善点の把握ができていない

施設基準数値のモニタリング

15 自院で現在重視している取組について教えてください

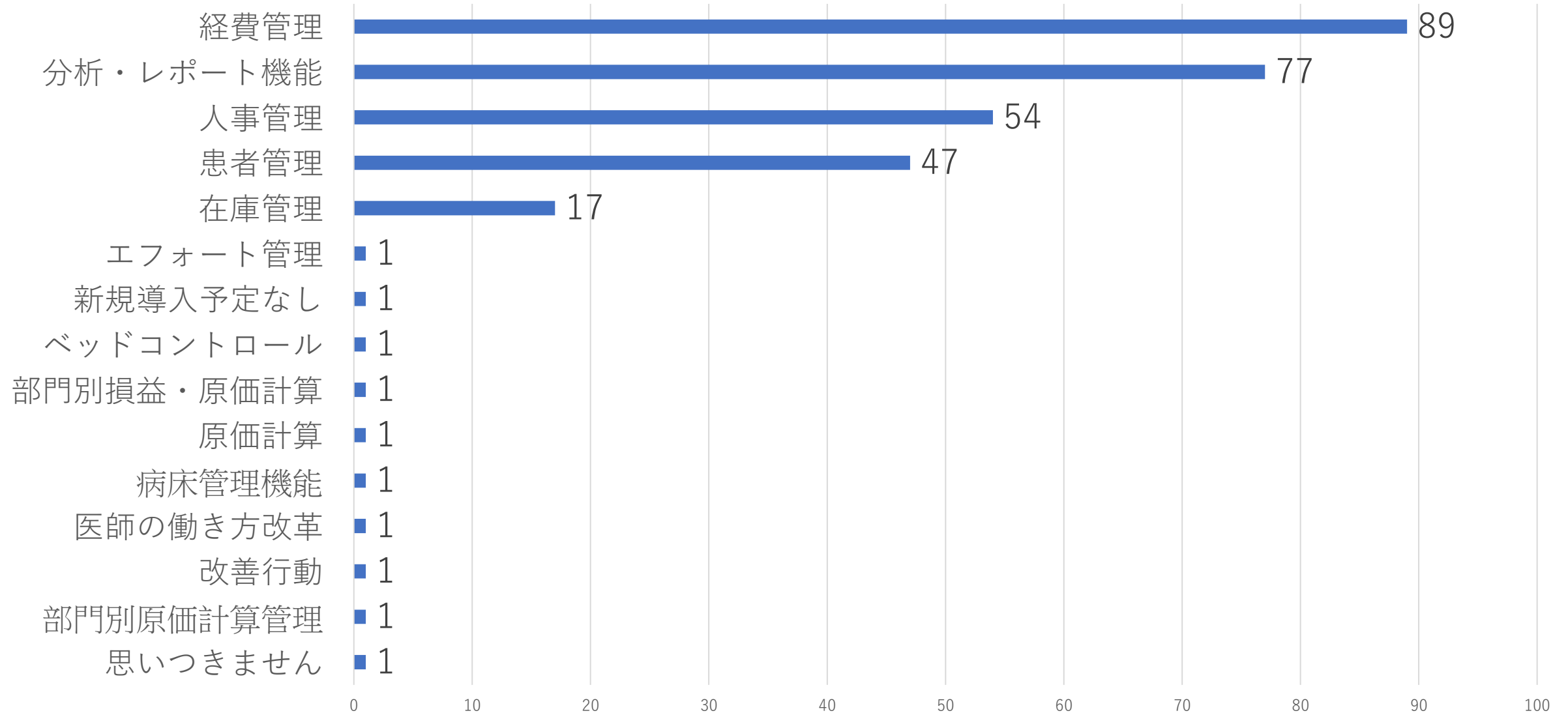
(最大上位3項目)

n = 253



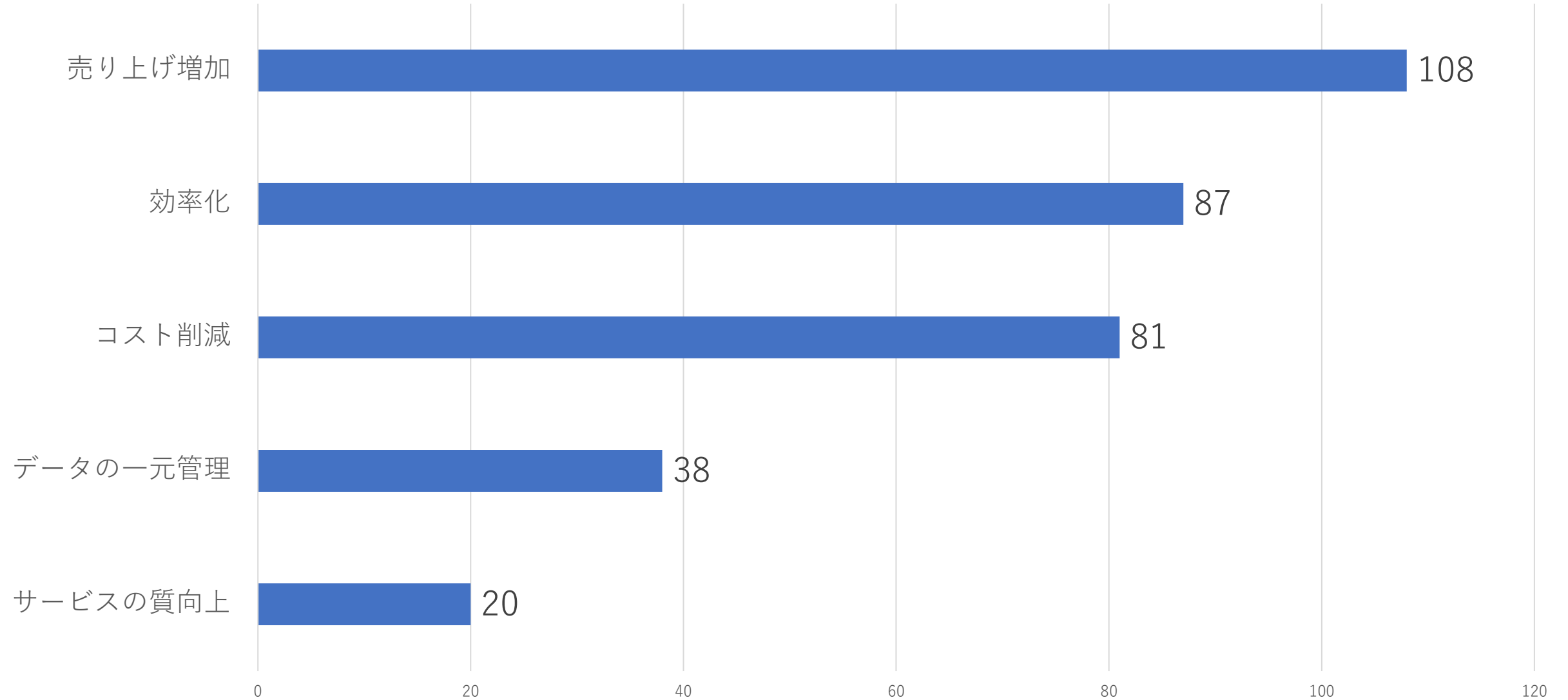
16 今後自院に新しい経営支援ツールを導入するとすれば 期待する機能は何ですか（最大上位3項目）

n = 253

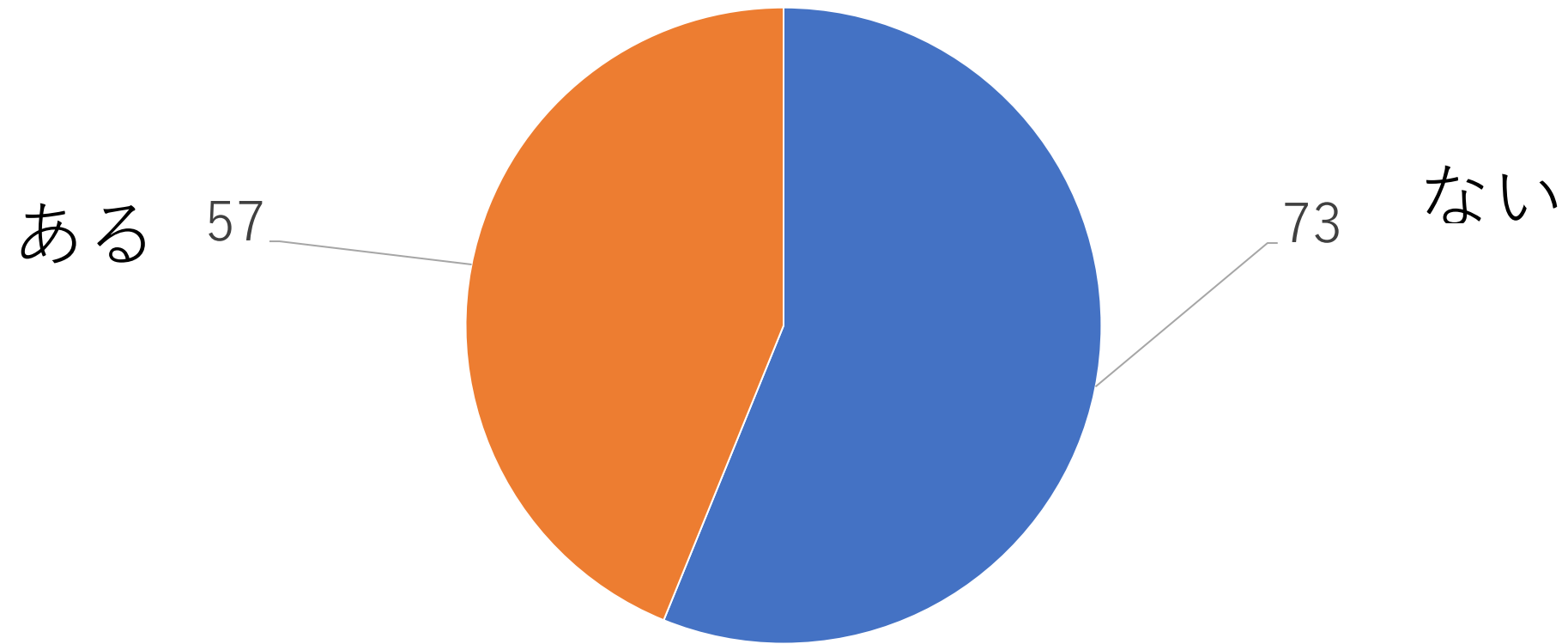


17 経営支援ツールの導入後、病院経営にどのような効果を期待しますか

(最大上位3項目) n = 253



18自施設における経営支援ツールの有効な活用事例がありますか n = 253



19-1 有効な活用があると答えた方 有効な活用事例の内容について具体的に教えてください

【DPCに関する項目】

機能評価係数Ⅱ(効率性係数)の改善に繋がった。

月ごとのDPCⅠⅡ割合を算出し、医師と情報共有している。

DPCデータを用いて看護必要度を算出

D P C データ活用による収益向上

DPC入院期間の短縮や加算の算定強化等

DPC入院期間割合分析、対出来高差分析、診療科別DPC分析など

財務データやDPCデータを活用して、効率的に原価計算が可能

診療科ヒアリングやDPCコーディング委員会等における資料作成

19-2 有効な活用があると答えた方 有効な活用事例の内容について具体的に教えてください

【算定に関する項目】

- ・レセプト精度向上（医学管理料・加算点数の算定件数向上）に向けた算定件数のモニタリング
- ベンチマークによる他病院との算定件数の比較
- 病院収入をファクタライズした会議資料の提示
- コーディングチェック機能を用いて、医療資源投入病名と請求病名に誤りがないか確認している。
- データをもとに未算定事例の原因分析→対応を行い、適切な診療報酬請求につながった。
- レセプト請求前に算定漏れチェック
- 会議等で指導料、加算の算定率の低い項目を提示し、算定率UPに寄与した
- 施設基準の算定要件管理
- 新たな入院基本料導入の検討

19-3 有効な活用があると答えた方 有効な活用事例の内容について具体的に教えてください

【ベンチマークに関する項目】

救急医療管理加算、入退院支援加算、特食加算の算定件数増加（収入増加）

ベンチマーク分析に基づいたクリニカルパスの見直し

各種管理料の算定状況の推移やベンチマークによる他院比較など

診療報酬算定ベンチマークで当院の弱い部分の分析と行動変革

他院で取れている加算が、自院で取れていないことに気づき、少しずつ算定率が上がってきている。

他院との比較を行い、自院の目標値設定や、現在地を知ることができる。

診療報酬算定のお他病院との比較

疾病ごとの在院日数を他施設の状況と比較検討が可能で、平均在院日数短縮化の取組において各科医師や関係スタッフと改善に向けての協議を進めるための資料として有効活用できること

診療科部長と病院長の面談の際に他院との違いを伝える

19-4 有効な活用があると答えた方 有効な活用事例の内容について具体的に教えてください

【会議資料】

会議資料や各部署からの調査依頼での件数の提示

該当部署・診療科への情報提供、院内会議でのデータ提示等

各診療科の経営状況の数値化する。

経営改善活動における他部署との協議資料

週報の作成と運用

19-5 有効な活用があると答えた方 有効な活用事例の内容について具体的に教えてください

【その他】

パスの改善、地域連携活動の推進、管理料等加算額の向上

医師の人事評価の元データ

自院の弱点の客観的把握がしやすい

実績数値の可視化によるモチベーションの向上

収入UP戦略マップを作成し、現状把握と目標を設定。その後の実績を確認

重症度、医療・看護必要度分析、診療報酬改定シミュレーション等

様々な定型作業をRPAで自動化を行い、事務業務と人件費の削減が実現

19-6 有効な活用があると答えた方 有効な活用事例の内容について具体的に教えてください

導入前後で技術系の加算算定数が増加

入院症例の在院期間の適正化（日数短縮等）

入院における出来高請求額の適正化（ベンチマーク）

入退院支援加算、算定率を委員会で報告、大幅に算定率が向上した

分析結果を毎月診療科医師に報告し、改善を促している。

毎月、経営会議、各診療科部長へ診療科別損益資料の提供

20 以前使っていたが、現在は使っていない、と回答された方 経営支援ツールを現在使っていない理由を教えてください n = 7

コスト削減のため

経営支援コンサルティングを導入しているため

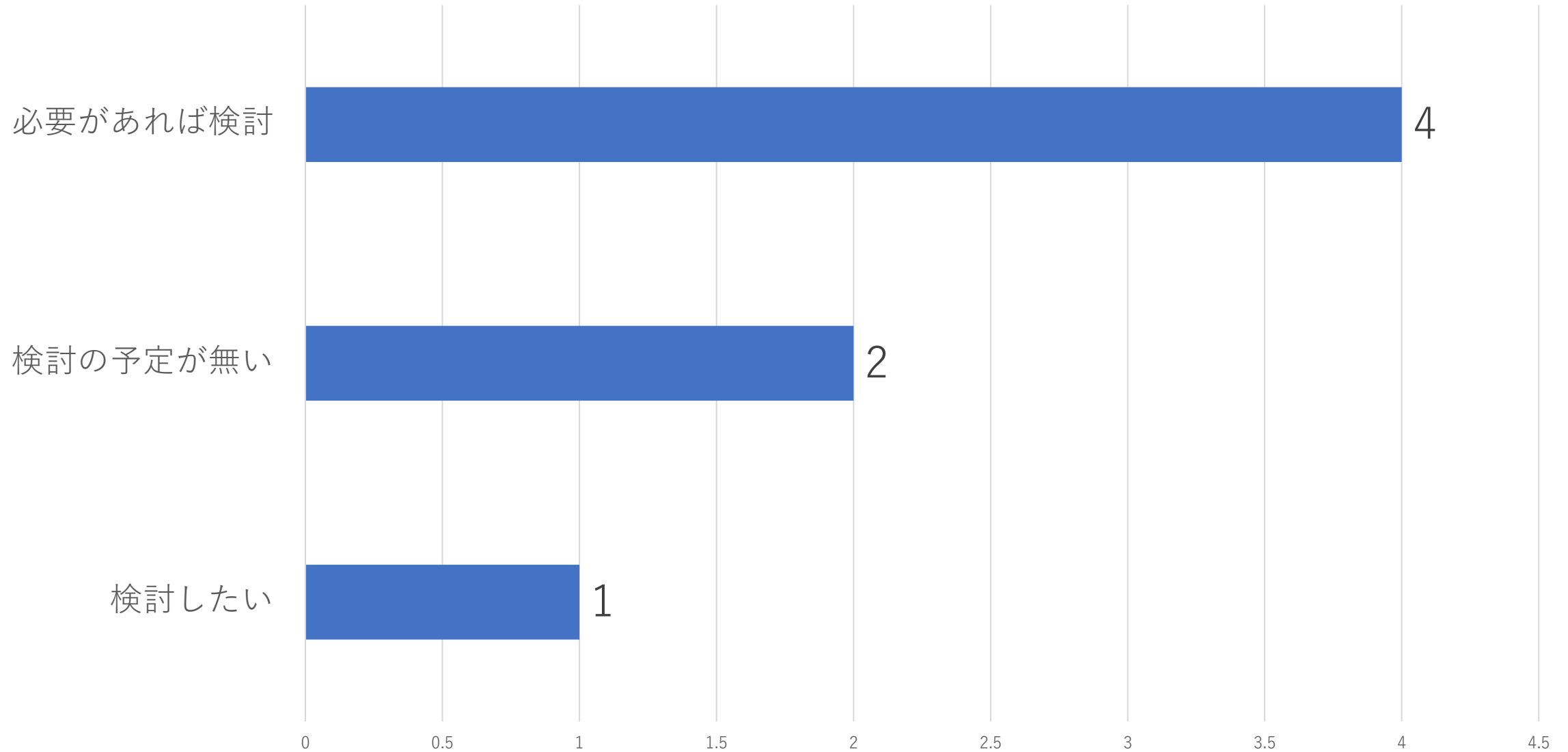
データの取り込みができなかったから。

欲しいデータが得られない。ベンチマークが得られない

他社の支援ツールを使用しているため

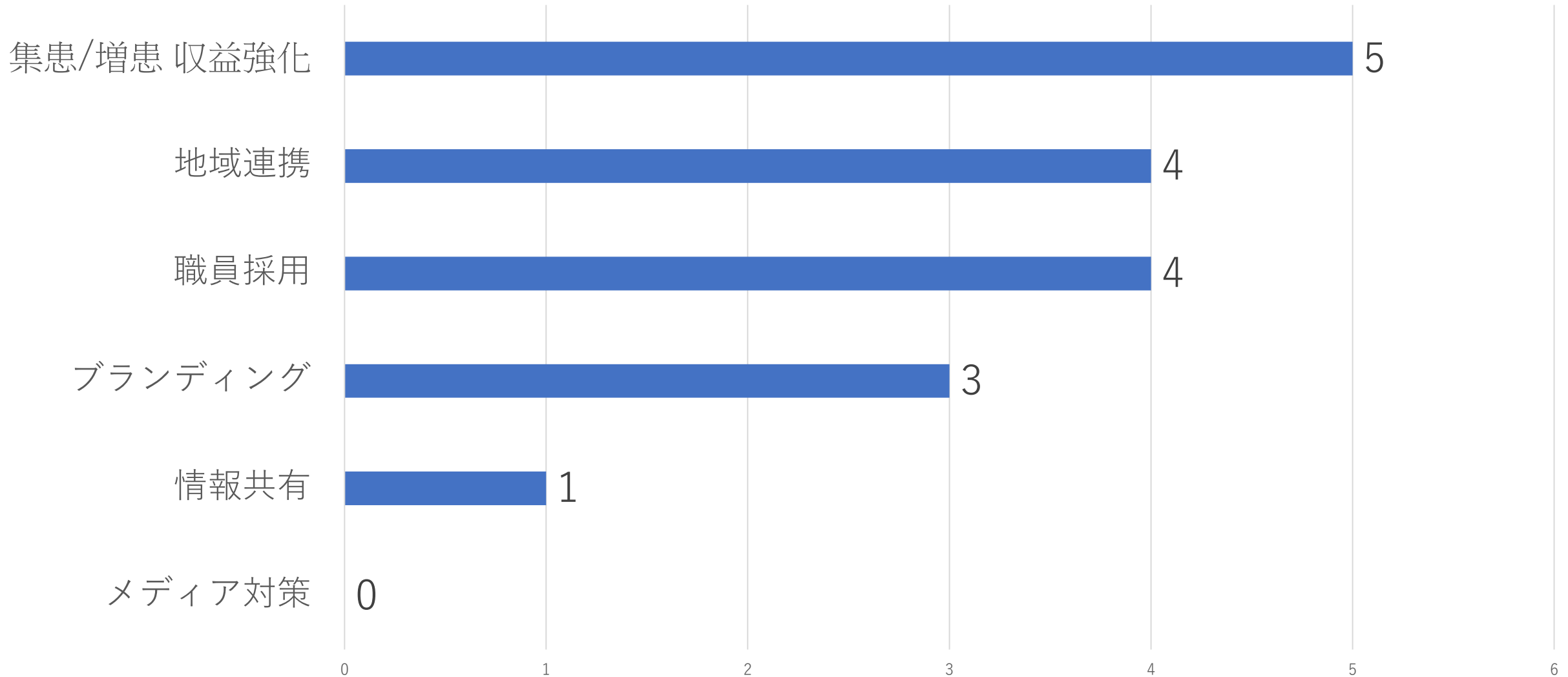
コロナの流行で、ツールの活用を中止したまま、現在に至っている。

21 以前使っていたが、現在は使っていない、と回答された方
今後再び経営支援ツールの利用を検討してみたいですか n = 7

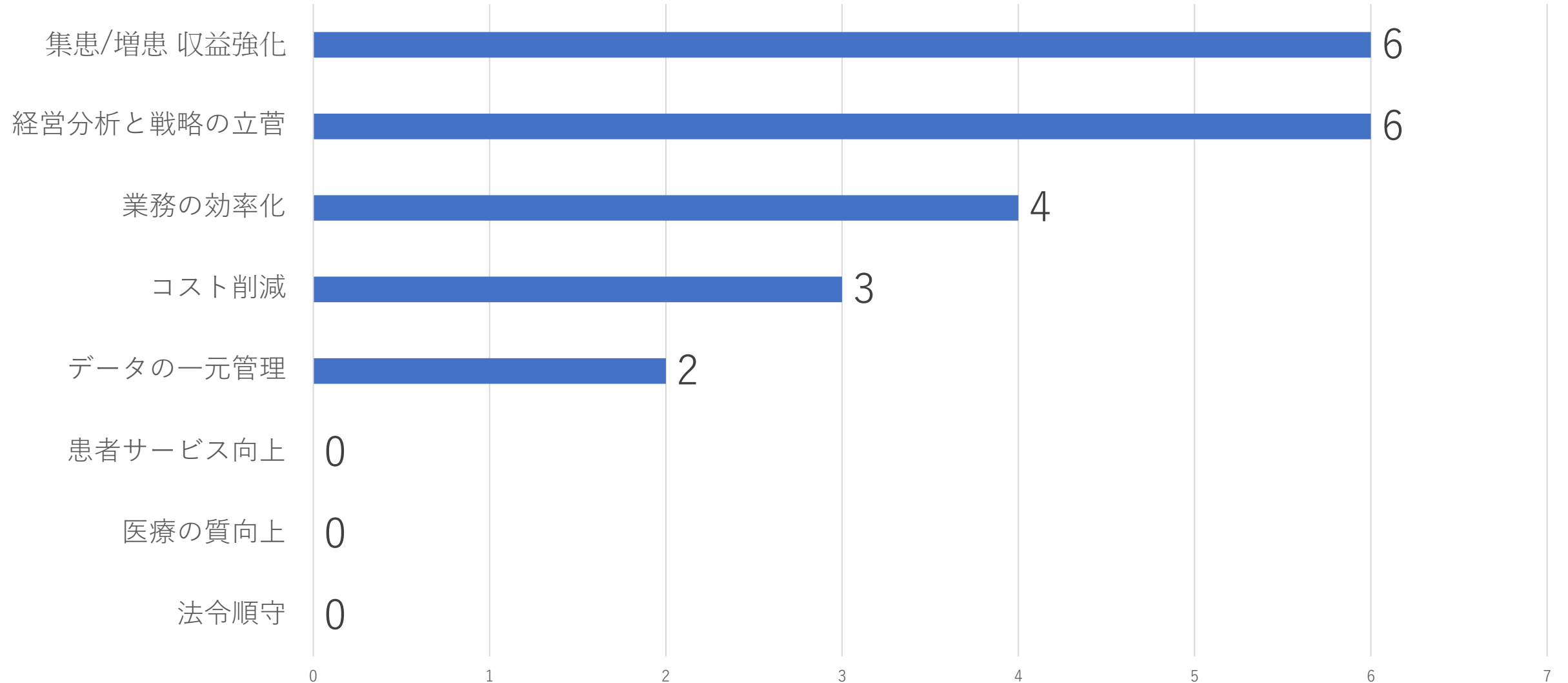


22 以前使っていたが、現在は使っていない、と回答された方 自院で現在重視している取組について教えてください n = 7

(最大上位3項目)

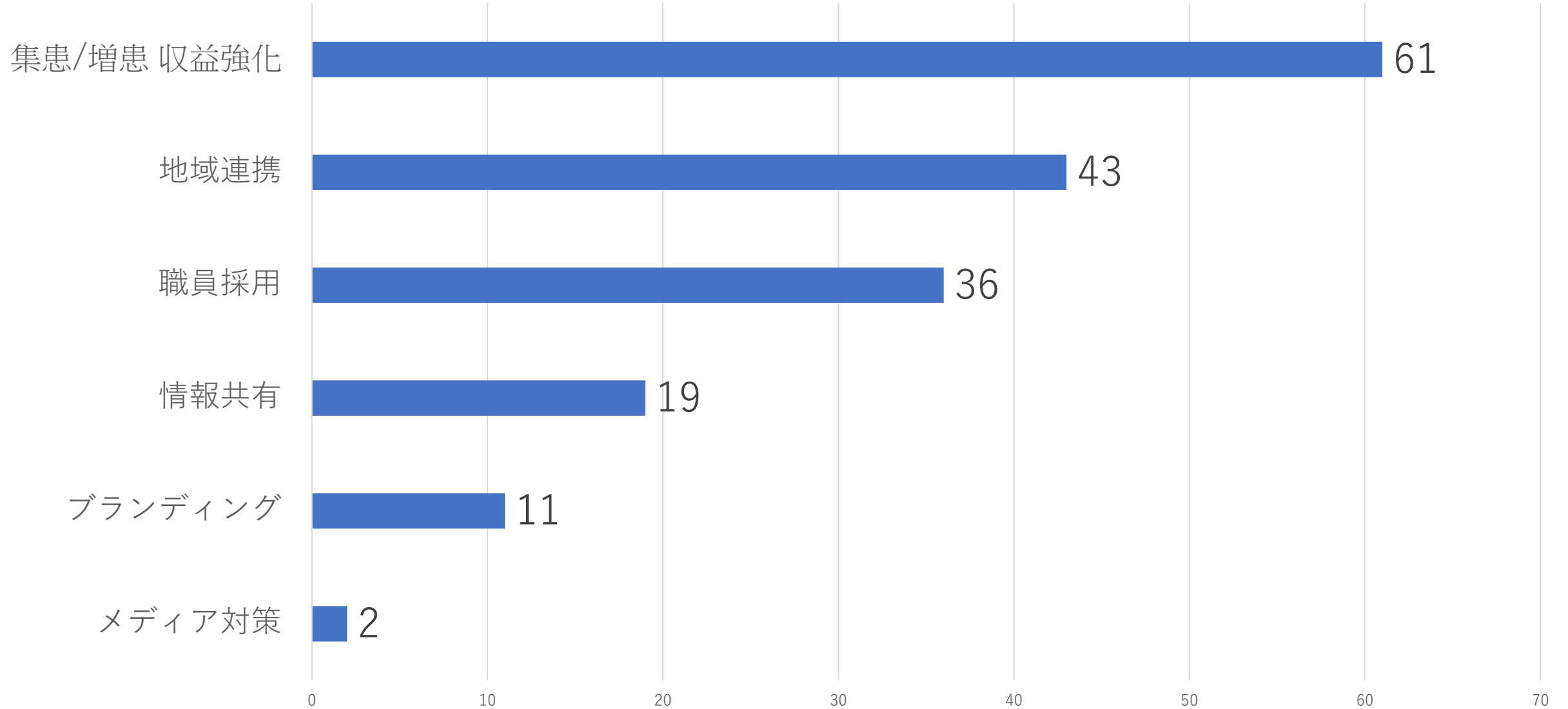


23 以前使っていたが、現在は使っていない、と回答された方 経営支援ツールの導入を検討する場合、その目的を教えてください (上位3項目) n = 7

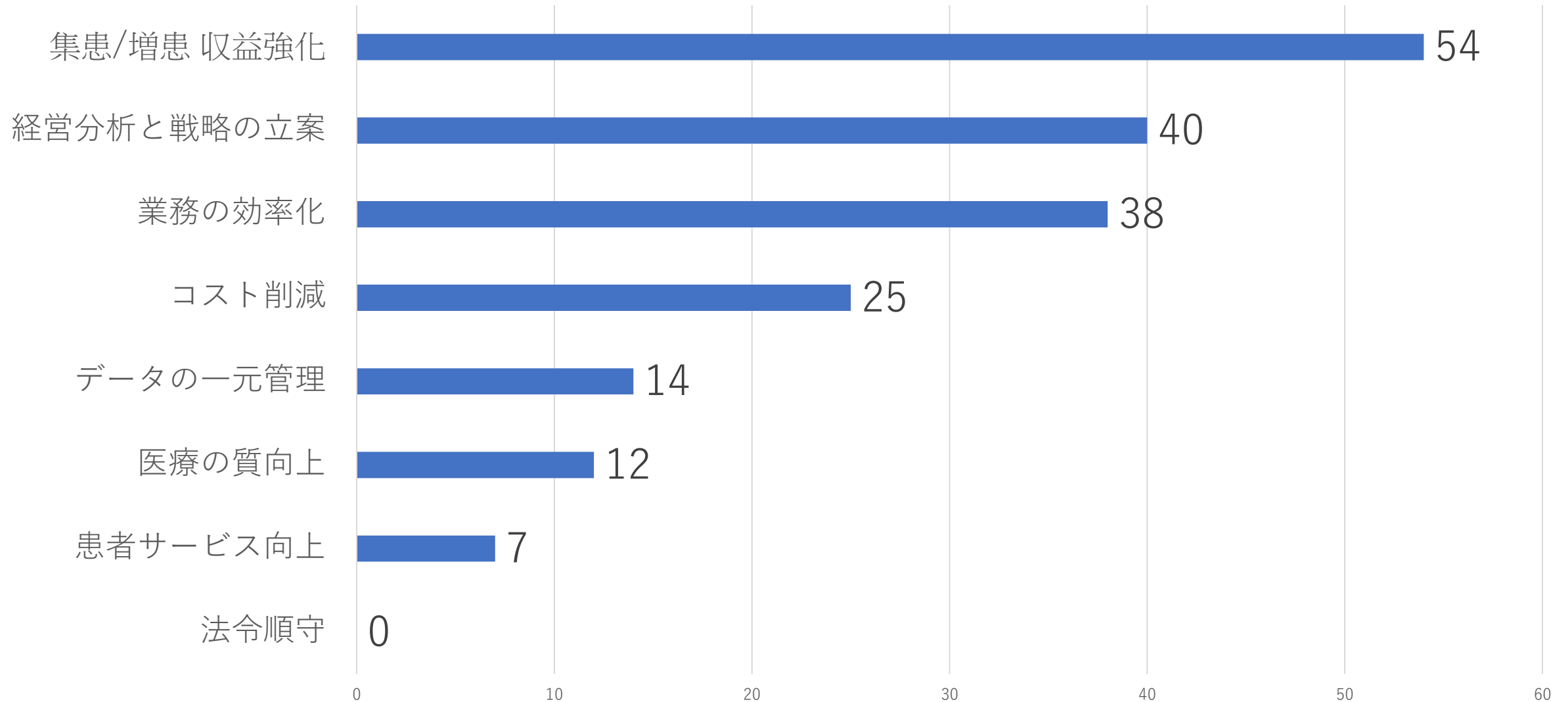


24 今まで使った事がないと回答された方 自院で現在重視している取組について教えてください

(最大上位3項目) n = 116



25 今まで使った事がないと回答された方 経営支援ツールの導入を検討する場合、その目的を教えてください (上位3項目) n = 116



まとめ

今回、アンケート結果から、回答病院の約半数が何らかの経営支援ツールを使用しており、その施設の過半数が活用出来ているとの回答があった。

ツールはベンチマークや経営分析、算定や会議などでの情報提供にも力を発揮する事が分かった。

改善を希望する部分は、機能の更なる充実と使いやすさ、レスポンスの良さを求める意見があった。

現在 四病院団体の報告やWAMの病院経営動向調査などからも病院の利益率は悪化が顕著となっており、対応策の検討を行う上でも経営支援ツールの活用が重要となってくると考えられる。

最後に

ご多忙中に係わらず、アンケートにご協力頂いた
日本病院会及び全国病院経営管理学会の会員施設の皆様、
誠に有難うございました。

心より感謝するとともに
ご施設の更なる発展を祈念しております。

ご清聴ありがとうございました。